

岐阜市を過ごしやすく優しい街に

# 市政報告

2020.  
5月

REPORT  
1

## 公立保育所民営化計画について

岐阜市は待機児童0人を継続しているものの、保育園、幼稚園に子どもを通わせている保護者からは「希望の施設に入れない」「建物の老朽化が心配」など、さまざまな声が挙がっています。



3月2日に公表された「第三次公立保育所民営化基本計画」では、

- ・市内5か所の公立保育所を存続させる。  
(京町、市橋、長森南、木田、鷺山)
- ・それ以外の公立保育所15か所を民営化する。  
(令和6年度までに9か所) との方針を打ち出しました。

そこで、今ある課題解決に向けて、どのようにすすめていくのか3月16日に開催された岐阜市議会の定例会で質問をしました。



公立保育所を民営化する目的を教えてください。

浅野まさき

岐阜市では、これまでに合計15か所の公立保育所を民営化しています。民営化により、保育時間の延長や一時預かり事業等を実施し、保育サービス・保育環境を充実させ、保護者の選択を増やすことを目的としています。また、老朽化した園舎の建て替えや幼児教育・保育の無償化による財政負担の増加に対応しつつ、子育て支援の充実を図るために、行政のスリム化を推進することも目的としています。



子ども未来部



浅野まさき

保護者や地域関係者等のご理解とご協力を得ながら、何より保育に支障が生じないよう進めていく必要がありますが、具体的にどのように進めていくのでしょうか。

令和2年度は5月から、保護者や地域の皆様を対象に、民営化対象15か所の保育所についての説明会を開催します。秋頃には、令和4年度に移管予定の3保育所の移管先法人を募集し、3月までに選定を行います。令和3年度は公立保育所と移管先法人の保育士による合同保育を実施して引き継ぎを行います。このように、移管するまで2年間の準備期間を設けます。



子ども未来部



浅野まさき

市橋・鏡島地区など、南西部エリアの保育需要が高まっています。どのような対応をされる予定でしょうか。

岐阜市では「子ども・子育て支援プラン」を進めており、南西部は、民間事業者による小規模保育事業所の新規開設などを誘導していきます。南西部は市内でも保育需要の高い地域のため、必要に応じてプランの見直しを行います。



子ども未来部

REPORT  
2

## 玉宮地区の客引き防止条例制定へ

300店舗以上の飲食店が集まる玉宮地区。近年は岐阜市の玄関口として、大変大きな賑わいが創出されています。一方、数年前からマナーの悪いしつこい客引き行為が増え、来訪者や地域住民の方々が不安や不快な思いを感じています。

この状況を受け、「岐阜駅北地区自治会連絡会」と「世界のタマミヤプロジェクト実行委員会」が中心となり、客引き行為等を防止する条例の制定を求める署名活動を行い、岐阜市に対し、要望書とその署名録を提出しました。岐阜市は1年程度の期間を経て、条例制定に向けて取り組むことを宣言しました。



REPORT  
3

## 全校に「いじめ対策監」を配置します

岐阜市教育委員会は「いじめ防止のための総合的な取り組み」を行っています。その中で、いじめ未然防止、早期発見、即時対応する「いじめ対策監」をすべての市立学校に各校1名配置します。

さらに、教職員の働き方改革など新しい施策への取り組みが予定されており、「誰もひとりぼっちにさせない」岐阜市の教育を進めていく予定です。



かけがえのない大切な一人ひとり  
～誰も一人ぼっちにさせない～

## 玉宮町のパトロール、 早朝掃除などの活動に参加しています。

「世界のタマミヤプロジェクト実行委員会(飲食店53店舗加盟)」と「岐阜駅北地区自治会連絡会」が取り組んでいる、中署とのパトロールや毎月行っている清掃活動、また、客引き業者と話し合う会に参加しています。



## 条例制定を求める要望書の提出に同行しました。

客引き行為等を防止する条例の制定を求める署名活動に参加。2月14日、要望書と署名録の市への提出に同行しました。

